



Japanese Association of Homecare for Pressure Ulcers and Wounds

日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会

2016年度九州地区床ずれセミナー

理事長 大浦 武彦(褥瘡・創傷治癒研究所 所長)
全国会長 中村 義徳(天理よろづ相談所病院 在宅世話どりセンター長)
地区会長 下田 雅子(社会医療法人 原土井病院)

テーマ

『在宅でも施設でも病院でも、やる・できる・つながる褥瘡創傷ケア』

< ご挨拶 >

長期臥床の高齢療養者の背中や臀部、腰部そして踵などに床ずれが多発している、といった悲惨な光景を目にすることは、近年、激減しました。ひと頃のように、命を脅かすような床ずれに遭遇することも減りました。しかし一方、小さいけれど、なかなか治らない床ずれも少なくありません。治っては再発し、逆戻りのように悪化する、そうした落胆はどうして起こるのでしょうか。床ずれに限らず、広く「キズ」のケアで大切なことは、まず「どんなキズなのか」をよく見ることです。「現場の状況を確認し、キズを直接見て、触ってみる(現場主義)」、そして、どんな状況でそのキズが発生し、あるいは悪化し、あるいは治りにくいのか、状況証拠を整理しヒントを得ることです。そのキズの、そもそもの「原因」はなにか、さらに、キズの原因ではないけれど「誘発・悪化・遷延要因」は何であるかを、推測することです。加えて、「原因は最大の誘発・悪化・遷延要因である」ことも肝に銘じなければなりません。検査機器は役立ちますが、まず、観察力と推理力を発揮することです。一方、キズの治癒に関係する要素はたくさんあります。例えば栄養法、ドレッシング法、外用薬療法、物理療法、ベッドや車椅子やマットレスなどの福祉用具、さらにはポジショングや移動・移乗の方法、リラクゼーションの方法など、どれもないがしろにはできません。突拍子もない話に聞こえるかもしれませんが、(がん)緩和ケア療法も無関係ではありません。床ずれの裾野は広く、それを切り口に、在宅医療のあらゆることに関心領域が広がります。近年は種々の道具や材料や環境は整ってきました。ただ、「もの」は整ったとしても、それを実際に動かす「ひと」に問題があれば、うまくいきません。家族(介護人)も含め、在宅に関わる方々の、それぞれの地域における職種を問わない質の高い連携と協働(多職種協働)が叫ばれる理由がそこにあります。介護保険法が施行されて15年、地域包括ケアシステムの構築に向けての関係各位の努力のおかげで、状況は良くなってはいます。しかし、まだまだ課題はあります。より良い在宅褥瘡創傷ケアのために活発な議論が交わされることを期待します。

2016年度 全国会長 中村 義徳

【日時】: 2016年10月15日(土) 10:30~16:30 (受付 10:00開始)

【定員】: 250名

【対象者】: 医師、歯科医師、看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、薬剤師、
介護支援専門員、介護福祉士、ヘルパー、福祉用具専門相談員、一般、学生、他

【参加費】: 会員 1,000円 / 非会員 3,000円 / 学生 1,000円

【会場】: 九州大学医学部 百年講堂 (福岡県福岡市東区馬出3-1-1)

※本セミナーは日本褥瘡学会認定講習会です。

2016年度 九州地区 床ずれセミナープログラム(予定)

10:00-10:30 受付開始 (企業展示開始)

10:30-10:35 開会の辞 地区会長 原土井病院 下田 雅子

10:35-12:00 教育講演 『発生のメカニズムから予防対策まで、

床ずれケアナビ 電子版を活用しよう』

演者:統合医療 希望クリニック 院長 堀田 由浩

12:00-12:15 休憩(軽食配布)

12:15-13:15 病院・施設、在宅での改修事例(ランチョンセミナー)

演者:有限会社 三電 清水 隆師

13:15-14:00 休憩・企業展示

14:00-15:00 全国会長講演 『在宅でも施設でも病院でも、やる・できる・つながる

褥瘡創傷ケア』

演者:天理よろづ相談所病院 在宅世話どりセンター 中村 義徳

15:00-15:15 休憩・企業展示

15:15-16:25 『会場アンケートでみる現場での実状と課題』

司会:原土井病院 下田 雅子

コメンテーター:

天理よろづ相談所病院 在宅世話どりセンター 中村 義徳

統合医療 希望クリニック 院長 堀田 由浩

原土井病院 畑 美津子

16:25-16:30 閉会の辞 地区会長 原土井病院 下田 雅子

※教育講演用 参考テキスト「**新床ずれケアナビ**」をお持ちの方はご持参ください。※軽食付です。

【事務局】日本在宅褥瘡創傷ケア推進協会 事務局

〒169-0072 東京都新宿区大久保2丁目4番地12号 新宿ラムダックスビル9階

株式会社 春恒社 学会事務部内 TEL:03-5291-6231 FAX:03-5291-2176

※詳細は予告なく変更されることがございますので、適宜協会ホームページでご確認いただくことをお勧めいたします。

※協会ホームページ URL:<http://www.zaitaku-jokusou.info/>

2016年度九州地区床ずれセミナー

『在宅でも施設でも病院でも、やる・できる・つながる褥瘡創傷ケア』

【日 時】：2016年10月15日（土）10:30～16:30（受付開始10:00～）

【定 員】：250名

【対象者】：医師、看護師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、病院スタッフ、
介護福祉士、訪問看護師、介護支援専門員、ホームヘルパー、
福祉用具専門相談員、一般、学生

【参加費】：会員1,000円 / 非会員3,000円 / 学生1,000円

【会 場】：九州大学医学部 百年講堂

（〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1）



